

ヤマザクラ 2011 本プロジェクト 植栽したヤマザクラの状況報告

ご挨拶

2020 年 3 月 21 日に予定されていた第 7 回植樹祭ですが、新型コロナウイルスの蔓延の可能性から一端 4 月 26 日に延期してこれまで植栽したヤマザクラの「観楼」もかねて開催することを計画していました。しかし状況の改善が見られないことから本年の植樹祭開催は中止とすることにさせていただきます。参加を予定されていた方々、準備に携わっていただいた方々には大変ご迷惑をおかけしました。ここに深く感謝も申し上げます。

そして観楼においでいただけなかった皆様に事務局から植栽したヤマザクラの生育・開花状況について写真で簡単にご報告申し上げます。

宮戸島のヤマザクラは今年も元気に芽吹きました。私たちが植栽した奥松島縄文村歴史資料館前、史跡公園、ウォーキングトレイル、自然の家、そして室浜団地の桜はみな樺色の葉を広げ出すとともに、多くの木で、花数こそ少ないですが開花しています。ヤマザクラは今、人類が迎えている大きな試練とは関わりなく、着実に育っています。来年、震災 10 年の節目の春には沢山の花を見ることができそうです。私たちはこのヤマザクラの成長を見守り、あでやかな花、みどりあふれる宮戸島を愛でることができるよう、新型コロナウイルスに負けないで頑張りましょう。来年、震災 10 年に大きな植樹祭と観桜会ができますように今から準備に入り、皆様のご来訪をお待ちできるようにしたいと思います。



大高森登り口の「母樹」ヤマザクラです。
今年も見事に咲いています。
この木のタネから苗木が作られています。

奥松島復興の会

代表 岡村道雄

事務局長 鈴木三男



報告

トレイル



ウォーキングトレイルの四阿の桜です。復旧工事の土嚢袋が置かれていますが、めげずに元気で、沢山のつぼみをつけています。ここは谷間で気温が低いのか、ほかの場所の桜より開花が遅いようです。

資料館



資料館前の桜。樺色の針葉に混じって薄いピンクの花が数輪つきました。

プランター



去年蒔いたタネから沢山の芽生えが現れました。今年は暖冬もあって発芽が早かったようです。これを 3-4 年育てて島内に植栽します。

奥松島ウォーキングトレイル公園

Satohama

さとま縄文の里
史跡公園

苗畑

縄文村

大高森

室浜高台移転団地

Murohama

室浜団地

史跡公園



史跡公園の展望四阿脇の桜は幹折れした苗でしたがすくすく育ち、花を咲かせました。

松島自然の家

大浜高台移転団地

月浜高台移転団地

Ohama

Tsukihama

自然の家



自然の家の桜です。しっかり根付いてくれたようです。



室浜団地の桜です。花が大きいです。